来夢の杜太田通信

VOL. 65（特別号）

社会福祉法人幸清会
グループホーム来夢の杜太田
常陸太田市上河合町 1527-1
TEL 0294-80-6549
FAX 0294-80-2055
発行責任者　湯田　愛

来夢の杜太田開設以来、広報誌はご家族の皆様や地域の皆様に、施設での入居者の暮らしをお伝えする手段という考えのもと、毎月の発行を欠かすことなく行ってきました。しかし、この度の新型コロナウイルス感染症の発生により、初めてお休みをしてしまい、7月の様子を報告できませんでしたので、特別号として掲載させていただきます。

道の駅ひたちおおたから、七夕の飾りを作ってもらいたい…という嬉しい嬉しいお願いを受けました。やはり「誰かのために」という目的があると、職員も入居者も俄然やる気満々に！！楽しみながら作品作りを行いました。実際に飾られた飾りを見に行きました。

梅雨時期のイベントは、とことん梅雨にこだわって…ただの玉入れではありません。玉はテルテル坊主…かごは、ビニル傘を使用して季節を感じながらの室内イベントをたくさん行いました！
それにしても短い梅雨でした…

7月の旬の食材を使ったメニューは「茄子の煮浸し」でした。ミョウガや大葉も添えて、皆さんモリモリ食べてくださいました

職員の実家で採れた桃が送られてきました。みんな大喜び！
早速、可愛いピンク色をした桃と記念撮影（パチリ）

来夢の杜太田通信

VOL．66　　令和4年9月10日発行

社会福祉法人幸清会
グループホーム来夢の杜太田
常陸太田市上河合町 1527-1
TEL 0294-80-6549
FAX 0294-80-2055
発行責任者　湯田　愛

来夢の杜太田では、８月１日入居者１名と職員１名の新型コロナウイルス陽性を皮切りに職員６名・入居者２名の感染者が出てしまいました。結果的に、感染は１ユニットのみに抑えることができ、８月８日・８月１２日・８月１７日の３回のＰＣＲ検査で入居者・職員の陰性が確認されたため終息宣言をすることができました。１ユニットだけで６名の職員の感染者がでてしまったため、急遽北海道より３名の応援職員が来夢の杜太田に寝泊まりしながら、感染者いるユニットでの勤務を行ってくれました。

感染対策は、できる限り講じていたはずでしたが、結果的に感染者が出てしまいました。新型コロナウイルス感染症の感染力の強さを痛感いたしました。また、テレビなどでも感染した際の症状については見聞きしてましたが、実際感染を経験すると、職員ひとりとり症状が違うことに驚き、感染した職員同士も連絡を取り合い励まし合いながらの療養期間となりました。ご家族の皆様には大変ご心配をおかけしました。現在、来夢の杜太田は通常の生活に戻っております。

皆さんは感染しないで、このコロナ禍を乗り切れることを切に願っています。また、今後も感染対策に努めてまいります

ご家族の皆様へ

先日新しくなったばかりの「後期高齢者医療被保険者証」ですが有効期限が９月３０日までとなっております。再度、市役所より郵送されると思いますので、届きましたら今月末までに来夢の杜太田まで届けていただきますようお願いします。

面会について

新型コロナウイルス感染が終息しましたので、再び玄関先での面会の予約を再開させました。

①完全予約制
②面会時間１５分以内
③ご家族のフェイスシールド着用

以上のご協力お願いします。

敬老会について

今年の来夢の杜太田の敬老会は、９月２０日（火）１２時～実施することとしました。３連休の期間中、ご家族の方の面会等が見込まれておりますので、ご家族の皆さんにゆっくり会えるよう、３連休明けに、各ユニットでこじんまりと行う予定にしました。

広報誌に掲載させていただいている写真は、ご本人・家族の承諾及び同意をいただいた上で掲載しております。